

第5章

創造性豊かな 活力を育む

産業



第5章 創造性豊かな 活力を育む

産業

第1節 魅力ある農林業の振興

1. 農林業の振興

■実現したいまち・暮らしの状態「各施策の取り組みが達成されたすがた」

地産地消や収穫体験等の都市型農業や観光農業等により、安定した収入が得られ、若い農業の担い手も増え、農地が保全されています。

また、「水源の森林づくり事業」により森林整備のための管理道が整備され、林業の適切な管理が進み、森林育成と緑地保全・水資源の安定的確保が図られています。

〔基本目標〕

農業者の高齢化や担い手の減少等厳しい営農環境のなか、活力ある農業振興を図るため、都市型農業の確立と付加価値農業の展開を進めます。

水源かん養、土砂流出・崩壊防止といった森林や農地の持つ多面的機能を発揮し、活用できる管理道の維持、整備や農林業の適切な管理等の基盤整備を進めます。

また、森林育成と緑地保全・水資源の安定的確保を図るため「水源の森林づくり事業」を進めます。

〔現況と課題〕

- 松田町の農業は、松田地区のみかんや寄地区のお茶が主要作物として生産されていますが、農業従事者の高齢化が進み農家戸数や耕地面積が減少傾向にあります。
- 近年では鳥獣被害等による営農意欲の減退、後継者不足等により農業生産力の低下や農地の荒廃化が懸念されます。
- 厳しい営農環境のなか、年々進む農地面積の減少を抑え、荒廃地の解消による農地の維持が必要であり、そのためには行政が農業委員会、農業団体等と連携し、基盤整備、販売体制の確立、観光農業の推進等により農業振興を図っていく必要があります。
- 新鮮・安全・安心な地元農産物の供給と農業に対する町民の理解を深めるための地産地消や、地元の農産物を利用した加工品の開発等による農業経営の安定化と農産物のブランド化等の付加価値農業を進めていく必要があります。
- 松田町の森林面積は、町全体の面積の約75%を占めており、森林は木材生産の場であるとともに、適正に整備された森林は水資源確保・緑地保全や災害防止の一端を担っていますが、林業従事者の高齢化や後継者不足、木材市場の低迷により手入れのいき届かない林地が増えてきています。
- 緑豊かな森林となるよう、間伐や枝打ちを実施し、森林の多面的機能の発揮と林業の育成・整備を実施するため町森林組合と連携しながら対応していくとともに、優良材の生産や健全な森林を育くむための基盤となる管理道整備を自然環境に配慮しながら進めていく必要があります。



〔基本目標指標〕

項 目	平成26年	平成30年目標
1戸当たり耕地面積	0.34ha/戸	0.34ha/戸
荒廃地面積	14ha	13ha
施業森林面積	96.1ha	116.1ha

〔実行計画の内容〕

施 策		①都市型農業の推進							
方針・目標		育成から収穫のできる（宿泊型を含む）体験農場の検討、整備を推進します。							
取り組み	実施主体	旧プログラム				新プログラム			
		23	24	25	26	27	28	29	30
◎重点〈まちづくり戦略〉 体験農場（園）の検討・確保・整備	町	体験農場の検討・確保・整備				体験農場の検討・確保・整備			
国・県等の支援を得た農地間農道の整備	国 県 町					計画検討・策定・事業の推進			

施 策		②付加価値農業の推進							
方針・目標		農商工の連携を強化し、農商工のさらなる活性化を推進します。 また、学校給食や食のあり方、地域と連携した「地産地消」を進めます。							
取り組み	実施主体	旧プログラム				新プログラム			
		23	24	25	26	27	28	29	30
◎重点〈まちづくり戦略〉 農産物加工品（特産品）の開発推進	関係団体 町					開発調査・検討・推進			

施 策		③有害獣被害対策の推進							
方針・目標		有害鳥獣被害防止計画の推進を図るとともに、有害獣被害防護柵の維持・管理・整備を進めます。							
取り組み	実施主体	旧プログラム				新プログラム			
		23	24	25	26	27	28	29	30
有害鳥獣の駆除活動の実施、支援	町					鳥獣被害対策実施隊発足・推進			
〈まちづくり戦略〉 有害獣被害防護柵の維持・管理・整備	町	防護柵整備計画策定				維持管理			

施 策		④荒廃農地対策の推進							
方針・目標		荒廃農地の解消を進め、耕作放棄地対策を推進します。 国・県等の支援を得て、農地の荒廃化防止を推進します。							
取り組み	実施主体	旧プログラム				新プログラム			
		23	24	25	26	27	28	29	30
国・県等の支援を得た農地間農道の整備	国 県 町					計画検討・事業の推進			
新規就農者、高齢就農者等への就農体制の整備・推進	町	事業の整備・推進				事業の整備・推進			
優良農地の利用集積の推進	町					事業の整備・推進			
荒廃農地への景観植物植栽の奨励推進	町					事業の整備・推進			

施 策		⑤森林の保全・育成							
方針・目標		水源かん養等の森林機能を保全するため、啓発活動を進めます。森林の除伐・間伐や造林の支援を進めます。町有林についても、水源環境保全・再生市町村交付金を活用して整備を進めます。また、子どもたちが自然と親しめる体験学習等の機会の充実を図ります。							
取り組み	実施主体	旧プログラム				新プログラム			
		23	24	25	26	27	28	29	30
森林組合の育成・支援	町	育成・支援				育成・支援			
森林保全意識の高揚	町	事業の検証				事業の検証			
水源の森林づくり事業の推進	町	事業の評価・見直し				事業の評価・見直し			
町有林の整備	町	測量・整備計画・施業				測量・整備計画・施業			
体験学習等の実施	町	事業の実施				事業の実施			
森林資源の活用	町					部会発足 計画検討・実施			

1. 商工業の振興

■実現したいまち・暮らしの状態「各施策の取り組みが達成されたすがた」

商工業は、地域のニーズに対応した活動を展開し、商工振興会等の協力・支援による各種イベントの実施や特産品の開発による消費の拡大を図り、安定した経営が図られています。

町民は、隣近所の助け合いや宅配サービスにより一人暮らしの高齢者でも安心して買い物ができています。

〔基本目標〕

商業においては、消費者の購買行動の多様化に対応できる商業の形成を図るとともに、商業者の自助努力や町商工振興会の活動の支援をするなかで、町民はもとより観光客にとっても魅力あるまちづくりを進めます。

また、中小企業の育成や体質強化、経営の安定化を進めるため、支援体制を充実させます。

工業においては、既存企業の経営の安定化に向けた支援体制を充実させます

〔現況と課題〕

- J R松田駅・小田急新松田駅周辺地区を中心に商店街が形成されている松田町では、足柄上地区の商業の中心地として栄えてきましたが、買い物への移動手段が電車・バスから車主体になったため、道路の狭い町では交通渋滞や商店のお客様駐車場が完備されていないこと、人口の減少、近隣市町での大型店の開設等により、近年町内での消費需要はますます減少傾向にあります。今後、駅前開発の進捗状況を鑑み、町商工振興会と協働しながら、活性化事業に取り組み、賑わいのあるまちづくりに取り組みます。
- 商店街の後継者不足が進むなか、町商工振興会が中心となって若手後継者の育成や商店街活性化の調査研究を進めてきており、今後は、商工振興策として空き店舗の有効活用や町民の利便性を考慮した商店の経営や、町のまつり事業とタイアップした販売事業の展開等により、サービスの向上と活性化を図る必要があります。
- 商工業の振興を図る中で、買い物に不便を感じている町民に対し、そのニーズを把握するとともに、宅配サービスや移動販売の実施等具体的な検討を進めていく必要があります。
- 中小企業は、経営の近代化・合理化が当面の課題であり、県や関係団体との連携による情報提供や指導が行われており、雇用の安定を図るため、各種融資制度の利用促進が必要とされています。

〔基本目標指標〕

項 目	平成26年	平成30年目標
事業所数	566事業所（H24データ）	580事業所
商工業の販売・出荷額	188億9,100万円 （商業H24データ） （工業H23データ）	250億円



〔実行計画の内容〕

施 策		①経営の安定化							
方針・目標		中小企業のための支援を進めます。 商店街の活性化による消費の拡大を進めます。							
取り組み	実施主体	旧プログラム				新プログラム			
		23	24	25	26	27	28	29	30
商工振興会の支援	町	事業の実施				事業の実施			
中小企業退職金共済制度の活用促進	町	事業の実施				事業の実施			
中小企業信用保証料補助制度の活用促進	町	事業の実施				事業の実施			
小規模事業者経営改善資金利子補助制度の活用促進	町	事業の実施				事業の実施			
商店街活性化対策事業補助制度の活用促進	町	事業の実施				事業の実施			

施 策		②観光と連携した商業振興							
方針・目標		観光客による消費の拡大に向けた取り組みを進めます。							
取り組み	実施主体	旧プログラム				新プログラム			
		23	24	25	26	27	28	29	30
◎重点〈まちづくり戦略〉 桜まつり等の各種イベントの実施	関係機関 町	事業の評価・見直し				事業の評価・見直し			
〈まちづくり戦略〉 地場製品の販売	関係機関	事業の検証				事業の検証			

施 策		③特産品開発事業の支援							
方針・目標		特産品の開発による消費の拡大に向けた取り組みを進めます。							
取り組み	実施主体	旧プログラム				新プログラム			
		23	24	25	26	27	28	29	30
◎重点〈まちづくり戦略〉 特産品開発事業	関係機関 町	事業の評価・見直し				事業の評価・見直し			
魅力のある店舗づくりへの支援	町	事業への支援				事業の評価・改善			

施 策		④新松田駅前等基盤整備事業に伴う商店街の活性化							
方針・目標		新松田駅前等の基盤整備事業に伴う商店街の活性化を図ります。また、まちの回遊性につながる店舗づくりへの支援を進めます。 町民の暮らしを支える多彩なサービスの提供を促進します。							
取り組み	実施主体	旧プログラム				新プログラム			
		23	24	25	26	27	28	29	30
◎重点〈まちづくり戦略〉 新松田駅前等の基盤整備事業に伴う商店街の活性化についての支援	関係機関 町					事業への支援 -----▶			

施 策		⑤空き店舗対策の支援							
方針・目標		町内に所在する空き店舗を活用し、事業を行うことにより、まちの賑わいを創出し、地域経済の発展を促進します。							
取り組み	実施主体	旧プログラム				新プログラム			
		23	24	25	26	27	28	29	30
空き店舗対策事業補助制度の活用促進	町					事業の評価・見直し -----▶			

施 策		⑥買い物弱者支援							
方針・目標		買い物の不便さを感じている地区を中心に移動販売車を展開することにより、地域生活に密着した商業活動の発展を促進する。							
取り組み	実施主体	旧プログラム				新プログラム			
		23	24	25	26	27	28	29	30
◎重点〈まちづくり戦略〉 移動販売業者への経営支援	町					事業への支援 -----▶ 見直し ---▶			



第3節

地域の資源を活かした観光の振興

1. 観光の振興

■実現したいまち・暮らしの状態「各施策の取り組みが達成されたすがた」

豊かな自然を生かした桜まつりや大名行列等の歴史・文化資源を生かした観光まつり等を継続して実施しています。また、広域的な観光宣伝により観光客の増加が図られています。

〔基本目標〕

豊かな自然と豊富な歴史、文化資源を活かし、観光資源や拠点となる関連施設の整備を図り、農業・林業・商業と連携した魅力ある観光のまちづくりを進めます。

また、広域的な連携による観光振興を進め、入込客を増加していきます。

〔現況と課題〕

- 松田町の主な観光資源は西平畑公園の催し物（ハーブフェスティバル・きらきらフェスタ・桜まつり）や観光まつり・あしがら花火大会・若葉まつり・ロウバイまつり等があり、これらのまつりの中でまつりに来た人が楽しめるような新たなイベントや仕掛けを盛り込んでいき、集客の増加に努める必要があります。
- 酒匂川の鮎釣り・シダング山等のハイキング・中津川のキャンプや釣り・みかんオーナー制度やみかん狩り・ふるさと鉄道・ドッグラン等、自然を活かした施設や最明寺史跡公園・延命寺・桜観音等の史跡資源も多く残されており、一年を通じて賑わいを見せているので、各施設や遊歩道等の整備を実施していくとともに、ハイキング等と連携したイベント事業を行い、観光客の増加を図る必要があります。
- 近年、価値観の多様化や自由時間の増大を背景に、観光ニーズは多様化、高度化していることから、ホームページ等を利用したPR活動や近隣市町とのネットワーク化による観光の振興を図っていく必要があります。
- 松田町の観光振興の中心的な組織となる観光協会の在り方を検討していく必要があります。
- 寄地域の観光振興について、各施設間の連携を図り、観光客が長時間滞在できるような仕組みを作るとともに、その基点となるべき自然休養村管理センターの在り方を検討していく必要があります。

〔基本目標指標〕

項 目	平成26年	平成30年目標
観光客数	572千人 (H25データ)	860千人
桜まつりの経済効果（町での個人消費推計額）	1億2,500万円	6億円

〔実行計画の内容〕

施 策		①観光推進体制の充実							
方針・目標		観光振興の中核を担う観光協会を支援します。 広域的な組織による観光振興を進めます。							
取り組み	実施主体	旧プログラム				新プログラム			
		23	24	25	26	27	28	29	30
観光協会への支援	町	継続的な支援 -----▶				継続的な支援 -----▶			
〈まちづくり戦略〉 広域観光圏による観光振興	関係団体 町	事業の評価・見直し -----▶				事業の評価・見直し -----▶			
一市三町ハイキングコース検討部会の実施	近隣市町 町	道標設置・マップ作成 -----▶				コースを活用した 事業実施 -----▶			
◎重点〈まちづくり戦略〉 観光ボランティアの育成・支援	町	育成・支援 -----▶				育成・支援 -----▶			

施 策		②観光資源の活用と開発							
方針・目標		新たな観光資源の発掘に取り組むとともに、現存する資源の利活用や 保全に積極的に取り組んでまいります。 農業・林業・商業の連携による観光づくりに力を入れます。 松田山から見る富士山・大島・箱根外輪山の景色、澄んだ空気等を観光 に活かした取り組みを進めます。							
取り組み	実施主体	旧プログラム				新プログラム			
		23	24	25	26	27	28	29	30
ドッグラン整備・運営	町	整備・運営 -----▶				整備・運営 -----▶			
◎重点〈まちづくり戦略〉 観光資源等の発掘・活用	関係団体 町	事業の評価・見直し -----▶				事業の評価・見直し -----▶			
ハイキングコース・遊歩道の 整備・維持修繕	町	維持修繕 -----▶				維持修繕 -----▶			
管理センター等のあり方の検討	町	在り方の検討 -----▶				在り方の検討 -----▶ 事業実施 -----▶			
◎重点〈まちづくり戦略〉 松田ブランド認定事業	町	事業の検討 -----▶				事業実施 -----▶			

施 策		③観光情報発信の充実							
方針・目標		テレビ等のメディアやインターネットによる宣伝を進めます。 広域的な組織による観光宣伝を進めます。							
取り組み	実施主体	旧プログラム				新プログラム			
		23	24	25	26	27	28	29	30
◎重点〈まちづくり戦略〉 テレビ等のメディアやインターネット等を活用した宣伝	関係団体 町	事業の評価・見直し -----▶				事業の評価・見直し -----▶			
広域的な観光宣伝事業	関係団体 町	事業の評価・見直し -----▶				事業の評価・見直し -----▶			
国際的な観光宣伝事業	町					事業の実施 -----▶			

